

家族と地域のちからを神戸の未来へ

神戸市会議員

市民の声、
家庭の声を
市政に

住み続けたい
まちづくり

平木 ひろみ



Think globally
Act locally

若者に選ばれるまち+誰もが活躍するまち

PORT OF

神戸港開港150年

KOBE

2017年1月1日に神戸港開港から150年を迎えました。日本が外国に向けて港を開くことになり、1868年に神戸港も開港し、兵庫津の東隣(今の海岸通の北)に外国人が住む居留地を造りました。居留地の西隣には南京町ができ、徐々に会社・事務所を居留地に置き、坂の上に住む人が増え、北野異人館街が形成されていきました。

1963年には、パイプ鋼材で造られた世界初の神戸ポートタワーが完成しました。鼓のような美しい形は「鉄塔の美女」と呼ばれ、今も神戸のシンボルです。

1967年、摩耶ふ頭に日本で初めてのコンテナ船が入港し、世界各国から神戸港に入港するようになり、1976年にはコンテナ取扱個数が世界2位になりました。1995年の阪神淡路大震災で壊滅的な被害を受けましたが、2年で全面復旧を果たしました。



現在は北米・欧州・東南アジアなどの各港と結ばれ、震災発生前のコンテナ取扱個数まで港勢が戻っています。

2010年に神戸港は大阪港とともに「阪神港」として、国から「国際コンテナ戦略港湾」に選ばれ、世界につながる西日本の玄関口と位置づけられました。岸壁の水深を16メートルにしたり、クレーンのアームを63メートルに長くしたり、年々大型化するコンテナ船への対応を進めています。

開港150年を記念して、メリケンパークの全面改装オープンに引き続き、様々な行事が計画されています。3月には「世界で最も有名な客船」という名前を持つクイーン・エリザベス号が初の日本発着クルーズを行い、7月には国内外の帆船が神戸港に集結します。

今年の神戸港にご注目ください。

2015年フランス視察のその後

2016年のマルセイユ市での姉妹都市55周年記念行事では、久元市長による記念セミナーの開催や、経済団体の同行による経済交流などが実施されました。また、モンマルトル観光協会と北野・山本地区との交流では、モンマルトルの丘のワイン祭りでの神戸市ブースが設置され、神戸の名産品が紹介されました。

従来の儀礼的な姉妹都市交流事業に留まらない、新しい国際交流、都市間交流を、視察先であるマルセイユ市やモンマルトル観光協会にも提案してきた視察ののち、神戸市に対しても提言をまとめ

たことが一歩前に進みました。

しかしながら、マルセイユ市でもモンマルトルの丘でも、神戸産の日本酒、ワイン、ビーフなどの紹介をして好評を得たものの、本格的な現地での販売については輸出入手続きの難しさなどがあることが改めて認識されました。これは今後継続して官民協力して取り組むべき課題です。

12月のマルセイユ市訪神団は、経済界を含め30名以上が参加され、神戸でビジネスセミナーを開催するなど、今後の両市の関係強化に期待が持てる内容となりました。



神戸の北野坂とモンマルトルの丘の友好関係を表したイラスト

神戸には **日本初** がいっぱい!

神戸発祥のものという何を思い浮かべますか?
神戸には、神戸で生まれた文化だけでなく、外国から神戸に伝わり、神戸で育まれ全国に広まったものもたくさんあります。

- ラムネ製造(レモネード)
- 豚まん(豚肉饅頭)
- ゴルフ(六甲山)
- マラソン(湊川⇒新淀川西成大橋)
- 海洋气象台(海運業者)
- デパートの土足入場(新開地白木屋)
- パーマ(神戸に上陸)
- カラオケ(弾き語りから)
- ブラジル移住(初の移民船「笠戸丸」)
- 水族館(水産博覧会の和楽園)



民進こうべ政策議員団

平木 ひろみ

編集・発行 / 民進こうべ政策議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号

TEL 078-322-5844 FAX 078-322-6161

<http://www.hirakihiromi.com>

facebook

